

## ◆研究の目的と概要◆

本研究は、日本経カテーテル心臓弁治療学会(Japan Transcatheter Valve Therapies: 以下 JTVT)による大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療(Transcatheter Aortic Valve Implantation 以下 TAVI)手技の全国登録(Japan TVT registry)ならびに集計を行うことで、日本の弁膜症(主に大動脈弁狭窄)インターベンション手技の進歩と医療の質の向上を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

## ◆対象となる患者さん◆

2013年1月から大動脈弁狭窄症の診断のもと、TAVIを施行された方。

## ◆研究に使用される情報◆

身長、体重、喫煙歴、糖尿病、脂質異常症の既往、慢性透析、高血圧の既往、慢性呼吸障害、心臓外の血管病変、脳障害の既往、頸動脈病変の既往、開胸が困難な胸郭異常、悪性腫瘍、免疫不全、非心臓血管系その他・詳細、以前の心臓手術の既往、植え込み型除細動器の挿入歴のあるもの(抜去例)も含む、急性心筋梗塞、心不全症状、狭心症、陳旧性心筋梗塞、心原性ショック(直前)、心蘇生の既往、不整脈の既往、肺高血圧症、高度石灰化大動脈、ヘモグロビン値、クレアチニン値、INR、アルブミン、術前心エコーdata、術前CT data、術前投薬

## ◆研究方法◆

本邦においてTAVI施行後の患者さん全症例をNational Clinical Database\*に登録を行います。そのデータベースに入力された患者情報を利用します。

\*：<http://www.ncd.or.jp/community/information.html>

## ◆主な共同研究機関及び研究責任者◆

大阪大学病院 澤 芳樹医師が主体となって実施しており、全国のTAVI施行施設全施設が参加しています。

---

\* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

\* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

## 【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
循環器内科 研究責任者 福 康志

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法  
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明